

デジタル無線用電力計

業務無線用

用途

電気、道路、鉄道、タクシー、防災行政、消防、官庁、MCA 等の公共業務用、一般業務用として中継基地局、端末局、陸上移動局の無線機の保守、サービス、メンテナンス等に幅広く使用されております。周波数帯域は、60MHz 帯、150MHz 帯、260MHz 帯、400MHz 帯、および MCA の 800MHz 帯が主に利用されております。

特長

- 1 電力検出に熱電変換方式を採用していますので、デジタル変調の電力測定に最適です。
- 2 NORMAL (連続波) レンジでは、従来のアナログ変調方式の電力測定にも使用できます。
- 3 小形、軽量になっていますので、フィールド用として持ち運びに便利です。

サテライト局用

用途

地上波用デジタル放送の中継局用として、使用されております。周波数帯は、470MHz ~ 770MHz (13 ~ 62CH) の指定 CH になります。放送用送信機 (OFDM) の送信電力測定に適しています。

特長

- 1 電力検出に熱電変換方式を採用しておりますので、出力波形歪による誤差はありません。
- 2 定格電力の 10 倍の電力に 3 秒間耐えられる構造になっています。



FUJISOKU